

## 要請陳情報告

舞鶴市議会議長  
桐野正明 様

平成 28 年 11 月 22 日  
公明党議員団  
幹事長 上羽和幸

このたび、要請陳情をいたしましたので、下記のとおり報告します。

### 記

1. 参加者氏名 上羽和幸
2. 要請陳情先 国土交通省、及び与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム北陸新幹線敦賀・大阪間整備検討委員会所属国会議員
3. 期 間 平成 28 年 11 月 21 日
4. 経 費 29,750 円
5. 結果の概要

- ① 面会者 国土交通省鉄道局幹線鉄道課総括課長補佐 沖本俊太郎氏  
委員長代理 漆原良夫衆議院議員  
委員 山本かなえ参議院議員秘書  
前自民党幹事長 谷垣禎一衆議院議員秘書

#### ② 要請陳情に関する目的と内容

北陸新幹線京都北部ルートは、山陰新幹線との接続による「日本海側国土軸の形成」と、日本海側と太平洋側を結ぶ「南北軸」の形成に寄与し、国の目指す「日本海・太平洋 2 面活用型国土」「地方創生回廊」を実現する『日本の将来の発展に必要な最重要ルート』であり、また舞鶴の発展と活性化のために、舞鶴市民が切望するものであるとの観点から、舞鶴市議会は舞鶴市と共に、推進に懸命の努力を行ってきたところである。しかし、ルートを決定する与党プロジェクトチームが参考とする、国土交通省から発表された被用者便益を基本とした費用対効果の調査結果については、京都府域における沿線開発効果や地域経済効果が考慮されておらず、疑問が残る内容であることなどから、北陸新幹線京都府北部ルートの重要性和必要性に対する理解を緊急に訴える必要が生じたため、会派を代表して要望陳情活動を他会派の代表と共に行った。

#### ● 所見

国土交通省には要望書を手渡し、地元の思いを伝えた。今後の理解に期待をしたい。また関係国会議員、及び代理となる秘書にも詳細な説明と要望書を手渡した。状況については理解を得て、尽力することの約束をいただいた。今後の支援に期待をしたい。

以上